



国立研究開発法人海洋研究開発機構

JAMSTEC

安全

環境

報告

書

2019



目次

■	理事長ごあいさつ	1
■	特集 ようこそJAMSTEC横須賀本部へ!	2
■	JAMSTEC TOPICS 2018	6
■	研究紹介	10
■	I. JAMSTECの概要	12
	1. 事業概要	
	2. JAMSTECの研究・開発事業	
	3. 組織構成	
	4. 経営指標	
	5. 沿革	
■	II. 安全衛生及び環境配慮のマネジメント	25
	1. 安全衛生及び環境配慮のための体制	
	2. 安全衛生・環境関連委員会の活動	
■	III. 安全の取組み	31
	1. 事故・トラブルの対応	
	2. 労働安全衛生の取組み	
	3. 実験の安全衛生管理	
	4. 防災への取組み	
■	IV. 環境の取組み	40
	1. JAMSTECのマテリアルバランス	
	2. 主要な環境パフォーマンスデータの推移	
	3. 各拠点の環境パフォーマンスと取組み	
	4. 環境配慮活動の実績・評価	
	5. 環境に配慮した調達・契約	
	6. いろいろな環境配慮活動	
■	V. 社会的取組み	50
	1. 組織統治	
	2. 労働慣行	
	3. 社会貢献	
	4. 国際協力・外部機関との連携	
	5. 表彰・顕彰	
■	VI. コミュニケーション活動	58
	1. JAMSTECのイベント	
	2. JAMSTEC PARTNERS (賛助会)	
■	安全・環境報告書の評価	61
	第三者による検証	
	編集後記	

表紙について

海洋への関心が高まっている今日、子供達もつ海洋への夢や憧れ、海の研究や技術についての興味をさらに高めるために、JAMSTECでは全国の児童を対象としたコンテストを開催しています。

本報告書の表紙は2018年度に開催された第21回コンテストの入賞作品の一部をデザイン化したものです。コンテストの詳細は次のサイトをご覧ください。

【<http://www.jamstec.go.jp/j/kids/hagaki/>】



表紙デザイン：JAMSTEC海洋科学技術戦略部広報課 足立由美子

安全・環境報告書2019について

はじめに

この報告書は、「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律（環境配慮促進法）」に基づき、国立研究開発法人海洋研究開発機構（Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology: JAMSTEC / ジャムステック）の事業活動に伴う環境への負荷量や、その負荷を低減させるための取組みなど、JAMSTECの環境パフォーマンスの概要をまとめた報告書です。

また、安全・衛生や社会的取組みについてもご紹介しています。

編集の方針

この報告書の編集に当たっては、以下の方針に従って編集を行いました。

◆対象組織

JAMSTECの全事業所（横須賀本部、横浜研究所、むつ研究所、高知コア研究所、国際海洋環境情報センター、東京事務所）及び全研究船を対象としています。

◆記事の対象期間

2018年度のデータを記載しています。ただし、安全・衛生や環境配慮に関するいろいろな取組みについては、一部最新の情報を記載しています。

◆記載した分野

JAMSTECにおける環境・安全・衛生・社会的活動に関連した内容を記載しています。

◆発行年月日

令和元年（2019年）9月30日

◆次回の発行予定

令和2年（2020年）9月

◆作成に当たって準拠したガイドライン

環境報告ガイドライン2012年版（環境省）

◆アンケートについて

下記のWEBサイトにおいて、アンケートをご用意していますので、本報告書に関する皆様の感想をお寄せください。

◆お問い合わせ先

国立研究開発法人海洋研究開発機構 安全・環境管理室
〒237-0061 神奈川県横須賀市夏島町2番地15

TEL 046-866-3811（代表）

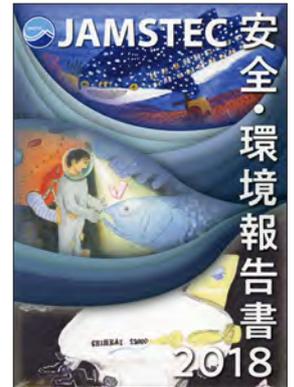
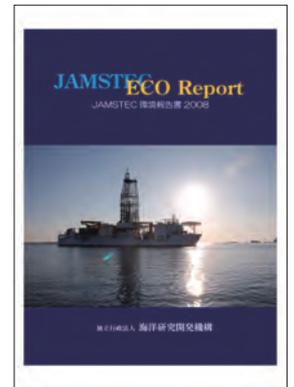
FAX 046-867-9105

E-Mail ankan-report@jamstec.go.jp

JAMSTEC/HP URL : <http://www.jamstec.go.jp/>

安全・環境報告書掲載ページURL :

<http://www.jamstec.go.jp/j/about/environmental/report.html>



環境にやさしい植物油インキを使用



古紙・UV-7配合率80%再生紙を使用



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。